

## 1. 願書締切日— 締め切り直前までまたないで、早めに準備して申請してください。

秋学期の締切日は6月1日、春学期の締切日は11月1日です。すべての書類がこの締切日までに着くようにしてください。多くの方が締切日の直前に申請しますが、余裕をもって申請していたださないと、寮の申し込みやそれ以外の問題に対応できません。日本と違って、秋学期は8月末から、春学期は1月末から授業が始まります。始業日に合わせて入国出来ないことがありますので早めにお願ひします。

たまに締切日の後に申請する学生がありますが、約2週間ほど遅れる場合は受け付けますが、それ以上遅れる書類に関しては受け付けません。

一般の留学生は秋から始まる学期のみに申請できますが、ELSPを通して入学する学生は春、秋どちらの学期にも申請することができます。

## 2. お金を使って代わりに願書を作成してくれる所に、願書の作成を頼む必要はありません。

学校で願書の作成をお助けしています。疑問点がありましたらお気軽にご連絡ください。

- a. 質問はE-mailで送ってください。Wordで作成し添付して下さってもかまいません。
- b. メールを送るさい、必ず名前を記入してください。
- c. 電話で質問される場合は、時間や日にちの計算をされてからお願いします。日本が月曜日の時、アメリカは日曜日であるため電話に出ることができません。日本時間の深夜から早朝にかけてが、一番電話に出やすい時間帯です。

E-mail: [elsp@biola.edu](mailto:elsp@biola.edu) 電話番号: 562-906-4533

## 3. 必要書類

- a. 志願書
- b. 推薦状
- c. 成績証明書&卒業証明書
- d. 財政保証書
- e. 財政保証人の銀行残高証明書
- f. 財政保証人の年間収入証明書
- g. パスポートのコピー
- h. 出願料 45ドル

ELSPを通してBiola学部に志願する場合、学部志願書を作成してください。TOEFLの点数がない場合やTOEFLの点数が61 (500) に満たない学生は自動的に ELSPを通して学部志願する学生となります。そのため、ELSP志願書を別に作成する必要はありません。

TOEFLの点数が61 (500) 以上の学生はBiolaの正規学生として志願することができます。 TOEFLの点数が61-100 (500-600) の学生は英語能力試験の結果によって、正規科目と英語科目 (Speaking, Writing) を履修し (英語能力にしたがって1-3学期の間、1または2科目ずつ) 英語科目が終われば

正規の科目だけを履修します。 TOEFLの点数が61以上の学生は 担当者であるFitsum Mulat ([fitsum.Mulat@biola.edu](mailto:fitsum.Mulat@biola.edu)) に直接連絡してください。

#### 4. 志願書の作成

学部志願書ダウンロード

[http://www.biola.edu/undergrad/downloads/application/undergrad\\_application.pdf](http://www.biola.edu/undergrad/downloads/application/undergrad_application.pdf)

書類審査の時、重要な所は高校の成績と信仰です。  
そのため、Essay Questionsによく答えてください。

志願書のEssay Questions

The common foundation among those at Biola University is faith in Christ and commitment to being increasingly transformed in His likeness. In light of this reality, describe your decision to follow Jesus Christ, and using specific examples, describe how you have grown spiritually over the course of your high school/college career.

エッセイ作成時、以下の2つの質問に対する答えをまとめてから作成すると良いでしょう。

1. How and why did you become a Christian? Use Scripture to share the basis for your assurance of salvation and eternal life.
2. Using specific examples, describe your spiritual growth during the last three years.

その他、志願書に関する質問はSample Undergraduate Applicationを参考にしてください。

<http://www.biola.edu/academics/cook/ise/media/downloads/SampleUndergrad.pdf>

#### 5. 推薦状作成

Pastoral Referenceは現在出席している教会の主任牧師にもらってください。父親が牧師の場合、自分の子供を推薦することはできません。推薦状は直接もらったて、他の書類と一緒に送ってください。

牧師推薦状ダウンロード

[http://www.biola.edu/undergrad/downloads/application/undergrad\\_references.pdf](http://www.biola.edu/undergrad/downloads/application/undergrad_references.pdf)

#### 6. 成績証明書&卒業証明書

出身学校が封印したものを直接Biola大学に送らなければなりません。学生が直接インターネットなどからプリントしたものは認められません。

#### 7. 財政保証書

財政保証人は家族、教会、宣教団体、隣人、どなたでもかまいません。全世界、居住地に関係なく可能です。

一年間のおよその経費である40,500ドルを5年間、保証してください。

<http://www.biola.edu/academics/cook/ise/media/downloads/AoSEnglish.pdf>

A. 両親が財政保証人となる場合

財政保証書を作成した後、公証してください。銀行に一年間の学費（40,500ドル）がある残高証明書と年間収入証明書（約10万ドル以上）を提出してください。

B. 学生が持っているお金で財政保証する場合

学生本人のお金で財政保証する場合 1. 財政保証書を作成し公証して判子を押す 2. 5年間の学費が入っている銀行残高証明書を一緒に提出してください。\$40,500x5をすれば5年間の金額が出ます。

C. 教会や宣教団体が財政保証する場合

財政保証書を教会/宣教団体の名前で作成して公証してください。教会/宣教団体の銀行残高証明書を添付してください。教会/宣教団体の年間収入を証明する書類を添付してください。一年間の決算や予算案など、総収入を証明できる書類です。

## 8. 出願料

締切日の前は45ドル、締切日の後は55ドルです。銀行でアメリカに送るチェックを買って送ってください。チェックの受取人はBiola Universityとしてください。現金を志願書と共に送らないでください。

## 9. パスポートのコピー

志願者のパスポートをコピーして送ってください。

## 10. 寮の申し込み

寮には24歳までが入ることができます。一般的に1室2人部屋ですが、3人部屋を望まれる場合はTriple room願望と書いてください。申し込み書は志願書と一緒に送ってください。

すべての書類が届きますと3-4週間内に結果をE-mailでお知らせします。E-mailアドレスを間違えないで書いてください。入学許可がでますと学校の口座番号をお知らせします。Deposit 2,000ドルを送ってください。Depositを受け取った後、I-20を作りお送りします。I-20が出るまで約1-2週間ほどかかります。

I-20は学校が始まる4ヶ月前から受け取ることができます。学生ビザを取得した後も、学校始業日30日まえからしか入国できません。

Deposit 2,000ドルは、Enrollment depositに300ドル、Housing depositに250ドル、残りは学費に使われます。学生のID番号が学生の口座番号となります。Enrollment depositは学校を出るとき、Housing depositは寮を出る時にお返しします。

もし、ビザが発行されず学校にこられない場合は Deposit 2,000ドルをお返しします。

ELSP Website: [www.biola.edu/elsp](http://www.biola.edu/elsp)をご覧ください。